

関係者各位

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）の研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。
（JAGESの概要につきましてはホームページ https://www.jages.net/about_jages/ をご覧ください）

なおJAGESのプレス発表会は「ZOOM」を用いてのオンライン開催となります。
当日の参加方法・URL等に関しましては、ホームページからの参加申込み完了後に詳細をご案内いたしますので、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 2026年2月13日（金） 12:00～13:00（予定）

2. 場 所 「ZOOM」を用いてのオンライン開催

3. 内容

- ① 493-25-38（福定正城）
ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した多様な通いの場の展開は高齢者の社会関係を促進する可能性
～非参加群に比べて参加群では、月1回以上の家族以外との会話頻度が2.2倍～
- ② 494-25-39（Hazem Abbas）
より多くの歯を有し、入れ歯やブリッジなどを使っている人ほど、不幸せに感じるリスクが低かった
～会話と咀嚼機能の低下は、この関連性の4.7～16.3%を説明した～
- ③ 495-25-40（谷友香子）
調理技術が低いと口腔機能問題による死亡リスク2倍
- ④ 496-25-41（谷友香子）
独居で調理技術が低いと死亡リスク2.5倍
- ⑤ 497-25-42（谷友香子）
子ども期のスポーツクラブ参加経験は、社会経済的不利による機能障害リスク7割減
- ⑥ 498-25-43（藤原聡子）
「高齢者にやさしいまち」の地域の指標を開発
～WHOのガイドラインに基づき、「認知症にやさしいまち」の視点も加えた地域の指標
：3年後のデータで再現性を確認～
- ⑦ 499-25-44（野口泰司）
「高齢者にやさしいまち」の住民は健康で幸福
～バリアフリーは生活機能に、社会参加は精神的健康に、社会的包摂は幸福感に貢献～

次ページへ続く



プレス発表会のお知らせ

2026年2月9日

4. 発表者 (発表順)	代表 尾島 俊之	(一社)日本老年学的評価研究(JAGES)機構	代表理事
		浜松医科大学 医学部医学科 健康社会医学講座	教授
	福定 正城	日本福祉大学健康社会研究センター	主任研究員
	Hazem Abbas	東北大学歯学研究科国際歯科保健学分野	助教
	谷 友香子	東京科学大学	准教授
	藤原 聡子	医療経済研究機構	研究員
	野口 泰司	浜松医科大学健康社会医学講座	助教

5. 参加申し込み方法

JAGESホームページ(下記URL)の登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

【プレス発表会登録フォーム】https://www.jages.net/about_jages/press/participation/

その他、お問合せ等はこちらで承ります <JAGESプレス係> press.ml@jages.net